

月刊 河井克行



さあ、進もう未来へ。



平成29年

キャロライン・ケネディ大使の送別会にて「同盟深化への貢献に感謝します。これからも日米関係の発展に力を尽くしてください」と、ケネディ大使が河井克行内閣総理大臣補佐官に
(1月17日・米国大使公邸)

2
月号

第23次ワシントンD.C.出張

～早期の日米首脳会談実現を働きかける～

1月3日(月)～8日(日)、河井克行内閣総理大臣補佐官は、新春早々に訪米。トランプ次期大統領(当時)との早期の首脳会談実現にかける安倍晋三内閣総理大臣の決意をトランプ氏側近や連邦議会有力議員らに伝えるとともに、次期政権の人事や政策などについて活発な情報収集を行いました。



ポール・ライアン下院議長の訪日を要請



トランプ氏の信頼が厚いマイケル・フリン次期国家安全保障担当大統領補佐官(当時)と一時間にわたり幅広く突っ込んだ意見交換を行う。



政権移行チーム最高顧問格のヘリテージ財団創設者エドウィン・フルナー氏



43代ブッシュ大統領の国家安全保障担当補佐官ステヴン・ハドリー氏



『NHKクローズアップ現代+』(1月19日)

トランプ氏の
早期訪日要請

河井補佐官

【ワシントン共同】訪米

中の河井克行首相補佐官は4日、首都ワシントンでトランプ次期大統領の政権移行チーム幹部のクリス・コリンズ下院議員と会談し、トランプ氏の大統領就任後の早期訪日を要請した。コリンズ氏は「トランプ氏に直接報告する」と応じたという。河井氏が会談後、記者団に明らかにした。

河井氏は「実際に自身の目で地域の実情を把握してもらうことが重要だ」と述べた。会談で双方は、大統領就任後の早期の日米首脳会談開催が重要との認識で一致。「日米同盟の持つ価値観、重要性は不変だ」と確認した。

『中国新聞』1月6日付

日米首脳会談 早期実施で一致

河井補佐官とフリン氏

【ワシントン＝黒見周平】

訪米中の河井克行首相補佐官は6日、次期国家安全保障担当大統領補佐官に内定しているマイケル・フリン元国防情報局長官とワシントン市内で会談した。両氏は日米同盟の重要性を確認し、ドナルド・トランプ次期大統領が20日の就任式後、早期に安倍首相と初の首脳会談を行うべきだと考えて一致した。

『読売新聞』1月8日付

日米首脳会談の 早期開催で一致

河井氏とフリン氏

【ワシントン西田進一郎】

訪米中の河井克行首相補佐官は6日、トランプ次期大統領が大統領補佐官（国家安全保障担当）に指名したマイケル・フリン氏とワシントン市内で会談した。河井氏は会談後、記者団に対し、今月20日にトランプ氏が正式に大統領に就任した後、「なるべく早い機会」に安倍晋三首相と日米首脳会談を行うことが重要という認識で一致したと明らかにした。

河井氏によると、フリン氏とはホテルで1時間以上にわたって意見を交換。トランプ新政権でも日米同盟の価値や重要性は揺るぎなく、「（同盟の）一層の深化と拡大を遂げていかなければならない」と確認したという。会談時期については「具体的な日付の話は出ていない」と答えた。関係者によると、河井氏はトランプ氏の早期訪日也要請したという。



ワシントン市内で会談した河井首相補佐官（右）とフリン次期大統領補佐官（国家安全保障担当）
＝右米日本大使館提供

『毎日新聞』1月8日付

日米同盟の 深化で一致

河井氏とフリン氏

【ワシントン共同】

訪米中の河井克行首相補佐官は6日、首相補佐官としてトランプ次期政権の大統領補佐官（国家安全保障問題担当）に就任するフリン元国防情報局長官と会談し、「不動の同盟」として日米同盟を次期政権下でも深化、拡大していくことで一致した。河井氏が会談後、記者団に明らかにした。

双方は今月20日の大統領就任式後に早期に日米首脳会談を開催することの重要性も確認した。河井氏は6日、ブッシュ前政権で国家安全保障問題担当の大統領補佐官を務めたハドリー氏とも会談した。

『中国新聞』1月8日付

日米首脳会談の 早期実現で一致

首相補佐官とフリン氏

【ワシントン時事】

河井克行首相補佐官は6日夜（日本時間7日昼）、トランプ次期大統領が国家安全保障担当大統領補佐官に指名したマイケル・フリン元国防情報局長官とワシントンのホテルで1時間余り会談した。両氏は20日の新政権発足後、できるだけ早期に安倍晋三首相と次期大統領による首脳会談を実施させることが重要だと認識で一致した。

日本政府は次期大統領側と、27日を軸にワシントンのホワイトハウスで首脳会談を行う方向で調整している。首相は日米同盟の強化や、自由貿易体制の重要性をめぐり意見を交わしたい考えだ。

『日本経済新聞』1月8日付

トランプ氏の訪日要請

首相補佐官 フリン氏と米で会談

【ワシントン＝後藤孝好】

トランプ次期米大統領が国家安全保障担当の大統領補佐官に指名したマイケル・フリン元国防情報局長と訪米中の河井克行首相補佐官が6日、首都ワシントンで

会談し、河井氏はトランプ氏の早期訪日を要請した。

フリン氏と河井氏の会談は約1時間。要請はトランプ氏にアジア太平洋地域への認識を深めてもらうのが目的という。

両氏は、トランプ次期政権が二十日に発足後、早期に安倍晋三首相とトランプ

氏の首脳会談を行うことが重要との認識で一致した。安倍氏は今月下旬に訪米し、トランプ氏と会談を計

画している。河井氏によると、日米関係のあり方について、日米同盟の重要性はトランプ次期政権でも変わりなく、同盟関係をさらに

深化、拡大させていく必要性も確認したという。トランプ氏は大統領選期間中、在日駐留米軍の経費負担増を日本に要求するなど日米関係のあり方を見直す考えを表明。フリン氏も昨年十月に来日した際、新たな日米関係を構築したい考えを示していた。

『東京新聞』1月8日付

トランプ氏は「選挙を継続中」

ドナルド・トランプ米新大統領の就任演説を聞いて、首相補佐官（外交担当）の河井克行氏が語った。

「新大統領にとって戦いはまだ続いている。トランプ氏は自分を支持してくれた中核が『忘れられた人々』だとわかっている。この人たちに對して訴え、キャンペーンを続けている」

そのスピーチの例は、
「単に政敵から政敵へ、政権から政権へ権力が移行するのではなく、ワシントンDCから国民に権力を戻す。今日（20日）の式典は特別な意味を持つ」
ほかには、
「あなた方が無視されることは、もう二度とない。共に米國を再び強味を持つ」

トランプ氏は国民が何に一番困っているかを見ていくのか。
「それはジョブ（仕事）だ。地方には仕事がない。自分は雇用を創出するための大統領だ、という主張。単純だが明快だ。スピーチの中に『あらゆる決定は、米國の労働者と家族に恩恵をもたらすために行われる』とあった」
このあたりをベテラン記者が解説した。
「就任演説は、遊説の延長線だった。2つの見方があって、まだ政策が整っていないので、その場しのぎに選挙中の演説を続けざるを得なかった」

鈴木棟一の風雲永田町

5530

「デモは民主党の強いところであった。ワシントンDCと、ニューヨーク、ボストン、カリフォルニアなど、これをメディアがあおっている。ほとんどの新聞と3大ネットワークとCNNのテレビは赤っ恥をかいた。ヒラリー・クリントン候補の勝利を予測して、メディアにはその仕返し気分があった」

河井首相補佐官「仕事をつくる大統領」

トランプ大統領の対抗策は、「ツイッターだ。既存の新聞・テレビをパスして直接、国民に訴える。記者会見や記者クラブで発表する前にツイッターで発表する。既存メディアは存在価値を失いかけていく。今後の見どころは、
「大統領は『言葉より結果だ』と言った。オバマ前大統領を意欲している。雇用の創出で実績が上がらなると、ブーメランになる」
それ以外には、
「マスコミと対立している。不正が暴露されたら、徹底的にやられて、大統領弾劾になりかねない」
（政治評論家）

『夕刊フジ』「鈴木棟一の風雲永田町」
1月25日付

『東京新聞』1月9日付

トランプ氏のトヨタ批判

「うまく付き合って」

米國から8日に帰国した河井克行首相補佐官は、トランプ次期米大統領がトヨタ自動車のメキシコ工場新設計画を批判したことに関し「次期政権とうまく付き合ひ、同盟を強化することが重要だ」と述べ、早期に次期政権との信頼関係を築く必要性を強調した。日本経済新聞の取材に答えた。

メキシコに新工場を建設中のトヨタに「高い関税を払え」とツイッターで批判したことに關し「トランプ氏側近が『発言を文字通り受け止めるのではなく、真意を受け止めるべきだ』と話していた」と紹介。「真意」とは、米國內の雇用を重視する趣旨とみられる。題は「特に出なかつた」とそのうえで「次期政権と話をした」。

うまく付き合ひ、日本の利益を実現することが大事。そのためには相手をよく知らなければ始まらない」と述べた。

河井氏は3日から米國を訪問し、國家安全保障担当の大統領補佐官に就くマイケル・フリント氏と会談した。8日、成田空港で記者会見した。

『日本経済新聞』1月9日付

米から河井補佐官帰国
「早期の首脳会談確認」
訪米から帰国した河井克行首相補佐官は8日、トランプ次期政権関係者との一連の会談で、安倍晋三首相とトランプ氏の日米首脳会談を早期に開催する重要性を確認したと明らかにした。成田空港で記者団の質問に答えた。

会談の日程は調整中だと説明。昨年十一月の首相とトランプ氏の会談を踏まえ「トランプ陣営の方々から首相に対する深い信頼、評価が異口同音に示された」と語った。

安倍総理大臣のフィリピン共和国訪問に同行

1月12日(木)～14日(土)、河井克行内閣総理大臣補佐官は、国賓としてフィリピンを訪れた安倍総理大臣に同行しました。首都マニラとドゥテルテ大統領の出身地ダヴァオを外国首脳として初めて訪問した安倍総理は、街のいたるところで熱狂的な歓迎を受けました。河井克行総理大臣補佐官が、ドゥテルテ大統領にお会いしたのは半年間で五回目。これからも両国関係の一層の深化に力を尽くします。



少人数首脳会談に同席



ヤサイ外務長官、ドミンゲス財務長官、ピメンテル上院議長と

ヴァチカン外交を展開

2月2日(木)、河井克行内閣総理大臣補佐官は東京のヴァチカン教皇庁大使館にて、三日前の広島市内での昼食会につづき、ポール・リチャード・ギャラガ外務長官と再び会い、国際情勢全般につき意見交換を行いました。2004年パロリン外務次官(現・国務長官)と会談して以来、河井克行総理大臣補佐官はヴァチカン教皇庁を既に五回訪問。ローマ教皇の来日を一贯して働きかけています。



平成28年度第二次補正予算・第三次補正予算

～広島三区関連、災害復旧対策費など約45億円を確保～

砂防

安佐南区緑井・八木・山本、安佐北区可部東・大林	直轄特定緊急砂防	4億6800万円
安佐南区緑井・八木	直轄砂防	4500万円
安佐北区あさひが丘	直轄砂防	1億2000万円
安佐北区大林	高谷川災害関連	7100万円
安佐北区可部東	根の谷川支川 補助特定緊急通常砂防	5000万円
安佐北区可部町	石丸川 補助特定緊急通常砂防	1億5000万円
安佐北区可部町	桐原川支川 補助特定緊急通常砂防	1億円

治山

安佐北区可部 高松山 地域防災対策総合治山	2億6500万円
-----------------------	----------

道路

国道54号可部バイパス改築	1億2000万円
国道54号防災・老朽化対策	7億9000万円
向原吉田道路改築	1億3800万円
府中祇園線改築	6200万円

河川

太田川河川改修	2億8200万円
太田川河川維持修繕	2億円
江の川上流河川改修	2億1700万円
江の川上流河川維持修繕	2億2800万円
太田川高瀬堰堰堤維持	2200万円
江の川土師ダム堰堤維持	4600万円
太田川温井ダム堰堤維持	9400万円

農業振興

安芸高田市原山 農業競争力強化基盤整備	2億5700万円
---------------------	----------

林野

江の川上流 安芸高田市ほか 直轄森林環境保全整備	3500万円
太田川 広島市北広島町安芸太田町ほか 直轄森林環境保全整備	5300万円
江の川上流 安芸高田市ほか 補助造林	2億5100万円
太田川 広島市北広島町安芸太田町ほか 補助造林	2億9800万円
安芸高田市虫居谷山 補助復旧治山	5100万円

地方創生拠点整備

北広島町 スポーツ・レジャー拠点施設整備	5536万円
----------------------	--------

消防団員の報酬額引き上げを国・党に働きかける

国から地方自治体には、消防団員一人当たり年間3万6500円（階級は団員）の報酬が地方交付税として支出されています。ところが実際には、国から措置された報酬を他の目的に支出している自治体が数多くあります。広島三区の自治体が実際に支払っている消防団員一人当たりの年間報酬額はいずれも国からの措置額を下回っています。広島市…3万6000円、安芸高田市…3万2000円、北広島町…1万9000円、安芸太田町…1万9000円（平成28年4月1日現在速報値・消防庁調べ）。

今年一月、自民党消防議員連盟の河井克行代議士は、都道府県知事が全国の市町村長に対して消防団員報酬の増額を促すよう、総務省と消防庁に働きかけました。併せて、自民党本部から全国の党都道府県連への働きかけも行うように動きました。日夜を分かたず、地域社会のために尊い任務を遂行している消防団員の処遇改善に向けて、河井克行代議士はこれからも力を尽くします。



昨年12月27日、年末特別警戒中の安佐北区消防団三入分団桐原車庫を激励に訪れた河井克行代議士

「年金改革法」の疑問に答えます

昨年秋の臨時国会において、無年金対策として受給資格期間を25年から10年に短縮する措置を平成29年8月から行う「受給資格期間短縮法」と、将来の年金水準を安定的に確保するための「年金改革法」が成立しました。

“どんな改革なの?”、“若い世代の将来の年金を守るためって本当?”、“年金が「カット」されるって本当なの?”などの疑問にお答えするため、政府広報「年金ニュース創刊号」を抜粋します。年金制度への正しいご理解が深まれば幸いです。

① 年金をすでに受け取っている方（年金受給者）

● 今回の改革により、年金額は減るのですか。

賃金と物価が上がっている経済状況では、今回の改革によるルールが発動されることはなく、年金額は減りません。

政府は、アベノミクスにより経済再生に全力で取り組んでいます。

● 経済再生に取り組んでいるのにルールを変えるのはなぜですか。

将来、リーマンショックのような想定外の事態が発生し、賃金が下がり、物価変動を下回る場合には、賃金変動に合わせて年金額を改定します（平成33年4月～）。

このようにルールを変えなければ、現在の年金支払によって、将来世代のための積立金が予定以上に取り崩され、現役世代が将来受け取る年金の水準が低下します。

● 年金だけでは生活が困難ですが、低所得者への支援はあるのですか。

年金を含めても所得が低く援助を要する方には、新たに「福祉的な給付」（年最大6万円）がスタートします（平成31年10月予定）。

生活にお困りの方は、各地に自立支援のための相談窓口がありますので、お住まいの都道府県や市区町村にお問い合わせください。また、年金や資産などを活用しても生活が困難な方は、生活保護を受けられる場合がありますので、お近くの福祉事務所にご相談ください。

2 もうじき、年金を受給される方

・年金はいつからもらえるのですか。

老齢基礎年金は65歳からです。老齢厚生年金については、平成42年までの間、60歳から65歳に段階的に引き上げられていきます（生年や性別で違いがあります）。60歳以上ならば、額は減りますが繰り上げて受給することも可能です。

・将来もらえる年金の額はどこで確認できますか。

毎年、皆さんの誕生月に郵送される「ねんきん定期便」や、日本年金機構のホームページにある「ねんきんネット」で確認できます。ただし、その額は目安です。実際には、受給までに納付された額やその時の物価などを考慮した額になります。

・受給の際にはどのような手続きが必要ですか。

年金を受給するためには、年金請求の手続きが必要です。60歳または65歳になる前に、日本年金機構から「年金請求書」が郵送されてきますので、必要な書類を添えてお近くの年金事務所へご提出ください。

3 現役で働いている方

・自分が支払う保険料の見通しについて教えてください。

厚生年金の保険料率は、平成29年9月より後には、上がることはありません。また、国民年金の保険料は、平成31年4月より後には、上がることはありません（ただし、物価や賃金の変動に応じて上下することはあります）。

・若い人は納付額以上の給付を受けられないのですか。

違います。これからも皆さんが納めた額以上の年金を給付できる見通し^{※3}です。受給者全員が受け取る「老齢基礎年金」は、給付額の半分を国が負担しています。

※3 平均寿命（現在は男性80.79歳、女性87.05歳）まで生きた場合に、保険料の納付期間の長さなどの条件を置いて計算しています。

・保険料を払わないとどうなるのですか。

将来受け取る年金額が、その分、減ります。年金額は保険料を納付した期間に応じて決まり、さらに、受給には納付期間等が10年^{※4}が必要です（老齢年金の場合。保険料の免除や猶予をした期間を含みます）。

※4 平成29年8月から、必要な期間が「25年」から「10年」に短縮されます。

すでに65歳以上で、今回の短縮により受給が可能となる方には、平成29年2月末～7月に日本年金機構から「年金請求書」を郵送する予定です。必要書類を添えてお近くの年金事務所などにご提出ください。

また、保険料の納付（または免除や猶予の手続）をしていれば、60歳未満でも、けがなどで重い障害を負った場合に「障害年金」、一家の大黒柱が小さな子供や配偶者を残して亡くなった場合に「遺族年金」を受け取れます。

4 60歳未満で職に就いていない方

・60歳より前に無職になった場合、年金への加入が必要ですか。

20歳以上60歳未満の方は、国民年金に加入する必要があります。年金の受給には、保険料を納付した期間等が10年以上※5必要です（老齢年金の場合）。

※5 平成29年8月、必要な期間が「25年」から短縮されます。保険料の免除や猶予をした期間を含みます。

・専業主婦・主夫で保険料を払っていませんが、大丈夫でしょうか。

厚生年金の加入者の配偶者で、加入者に扶養されている方については、個人での負担は不要です。厚生年金の制度全体で保険料を負担しているからです。

・年金記録の確認について教えてください。

基礎年金番号に結びついていない持ち主不明の年金記録が約2千万件あります。

特に、転職が多い方、姓が変わったことがある方、いろいろな読み方があるお名前の方などは、年金記録を確認ください。ねんさん定期便やねんさんネット、またはお近くの年金事務所で確認ができます。

5 将来の年金を増やしたい方

・「パートで働いても厚生年金に入って年金を増やせる」と聞きましたが。

現在、パート労働者で国民年金に加入している方は、厚生年金に加入すると将来の年金受け取り額が増加します。

週20時間以上勤務で、月額賃金が8.8万円以上の場合、厚生年金に加入できることとなりました（大企業は平成28年10月から、中小企業等は平成29年4月から※6）。

※6 500人以下の中小企業では、厚生年金に加入することについて労使合意が必要となります。

・もうすぐ65歳になりますが、年金を増やすことはできますか。

65歳以降に受給開始を繰り下げることで年金が増加します。たとえば、受給を70歳まで待った場合には、65歳で受給するときよりも年金額が約4割増えます。

・公的年金に上乘せしてもらえると聞いたのですが。

iDeCo（イデコ。個人型確定拠出年金）や国民年金基金等に参加すれば年金額を増やせます。特にiDeCoは、60歳未満なら基本的に誰でも参加できるようになりました（平成29年1月～）。なお、掛け金などについて所得税の優遇も受けられます。

イデコダイヤル(平成29年1月3日以降)
0570-086-105
月～金曜日/10:00～20:00
土曜・日曜・祝日、10:00～16:00

国民年金基金:0120-65-4192
月曜日～金曜日/9:00～17:00
◎土曜・日曜・祝日、12月29日から1月3日はご利用いただけません。



年金請求等の手続きについてのお問い合わせは、「ねんきんダイヤル」まで
0570-05-1165

C50で始まる電話でおかけになる場合は、Tel. 03-6700-1165

月曜日(月曜が休日の場合は、休日明けの初日)/8:30～19:00火～金曜日/8:30～17:15 第2土曜日/9:30～16:00
◎土曜・日曜・祝日(第2土曜を除く)、12月29日から1月3日はご利用いただけません。

文書やFAXでの年金相談も可能です。詳しくは

[年金相談](#) [検索](#)



合同新年交歓会が今年も晴れやかに開催

～自民党広島県第三選挙区支部・河井克行後援会「三矢会」連合会～

1月9日(月)、広島市内のホテルにて、恒例の「合同新年交歓会」が開かれました。河井克行代議士の内閣総理大臣補佐官としての活躍に期待が集まる中、大勢の皆さまにお集まりいただきました。



詰めかけた皆さまに感謝と決意を申し上げる河井克行代議士



ご来賓の県議、広島市議を代表して、榎山俊宏・元県議会議長がご祝辞



ご来賓の市長・町長、安芸高田市議、安芸太田町議、北広島町議らを代表して、浜田一義・安芸高田市長がご祝辞



お開きの後、河井克行代議士は参加者一人ひとりにお礼を申し上げました

みなさまとのふれあいが力になります



理沙門台とんど祭り餅つき (1月21日)



原南区上町内会・上第二町内会・上福寿会ふれあいとんど祭り (1月9日)



政治活動の原点・街頭演説 (1月28日・緑井駅入口交差点)



谷口修・広島市議会副議長就任祝賀会。発起人を代表して開会の挨拶 (1月31日・ANA クラウンプラザH 広島)



同延神社参道下で初詣の皆さまに新年のご挨拶（元日）



広島安佐商工会新年互礼会で女性部の皆さまと（1月21日）



相陽台とんど祭り（1月15日）



安芸高田市商工会合併10周年記念式典（1月21日）



下佐新年互礼会（1月22日）



芸北きちゃん祭 with 雪合戦 in 芸北（1月22日）



実践倫理宏正会元朝式で年頭の挨拶（元日・広島倫理会館）



公明党広島県本部賀詞交歓会で祝辞を述べる（1月10日）

ネット個人献金のご案内

河井克行 公式サイト
Kawai Katsuyuki Official Home

Blog @kawaiki
@kawaiki000000

ホーム プロフィール 活動報告 国会事務所 参院選の準備中 メディア出演・講演 お問い合わせ

ネット献金のお願い

DONATION

紙幣や現金で寄付するのと同じく、皆様一人ひとりのご寄付が大切です。
 皆様より沢山の寄付が寄せられれば、国にありがたくなります。
 これからも選挙活動の資金を調達するため、正しく活用して参院選です。
 今後の政治活動に努めるためとして、インターネットを利用した個人献金を開始
 しております。皆さまのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

ネット銀行・クレジットカードで寄付可能なサービス

LOVE JAPAN 河井 克行
www.kawai-katsuyuki.com

ネット献金に関するよくある質問

- Q1 無料のサービスですか？
- Q2 海外銀行口座、JAFバンクのネット銀行、L2000やG2000などから、
 振込、お支払の個人献金サービス「公明ネットバンク」でもご利用いただけます。
- Q3 匿名での寄付はできますか？
- Q4 寄付金額が少額でも構いません。個人より寄付は歓迎しております。
 よろし、私生活が保護される限り、企業・団体の寄付は歓迎いたします。
 寄付していただく人も応援いたします。

K2の中・広域中央選挙区選挙区長

参院選 参院選の準備中

参院選 月刊 河井克行

参院選一歩引くための参院選の最新情報
ネット献金のお願い

いつも河井克行代議士の政治活動に温かいご理解と力強いご支援を賜り、誠にありがとうございます。河井克行代議士が政治家としてさらに飛躍するために、皆様お一人おひとりのお支えが必要です。そこでこの度、クレジットカードを使う簡易で便利なインターネット銀行個人献金の仕組みを開発しました。詳しくは、河井克行公式ホームページ「ネット献金のお願い」をご覧ください。皆さまのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

官邸外交の内幕を描いた『暗闘』が刊行

安倍総理大臣が推し進める「官邸外交」の舞台裏を明かした話題の書『暗闘』が幻冬舎から出版。著者は山口敬之・元TBSワシントン支局長です。河井克行・「外交担当」内閣総理大臣補佐官の動きが随所で詳しく紹介されています。



自民党広島県第三選挙区支部 衆議院議員 河井克行事務所

内閣総理大臣官邸

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-3-1
TEL: 03-3581-0101(代表) 03-3568-8924(直通)

国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 1208号室
TEL: 03-3581-5111(内線71208) 03-3508-7518(直通) FAX: 03-3508-3948

広島事務所

〒731-0153 広島市安佐南区安東 2-1-22
TEL: 082-832-7301 FAX: 082-878-3301



河井克行公式フェイスブック更新中

「いいね!」を押して最新活動報告をチェック!
www.facebook.com/kawai katsuyuki